

檜扇伝承式

今年、斎王まつりは新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止となりました。

そのため代々受け継がれてきた檜扇が伝承されておりません。

会では、今回、関係者のみで前斎王から新斎王への伝承式を開催することとなりました。

(本当は思いっきり広報してたくさんのお客様に見てほしかった)

9月19日（土）

明日は檜扇伝承式 今日は青空 伝承式のための準備です。

正殿からステージまで 15mのスロープ（この日のために制作しました）をかけます(^0^)／



第36代斎王の梅田さんもリハに余念がありません。

明日は無事にスロープをおりられますように！

9月20日（日）

檜扇伝承式 当日

朝からあいにくのお天気(:_;)

雨バージョンのいつきのみや歴史体験館にて開催することに！

10：30 式典開始

斎王まつりOG会「小町」の二人が登場。

紙垂で清めます。



さあ、第36代斎王 梅田 優歩さんの登場です。

雨も上がり少し明るくなった空の下、雨に洗われた緑がきれいです。

斎王まつりテーマ曲「永遠の祈り」が流れる中、扉が開かれ、厳かに、十二単に御忌衣をまとった斎王が現れました。

花しょうぶを手に凛とした表情で、回廊へと一步一步前に進みます。



花菖蒲の献花、遙拝



「誓いの書」を読みます。斎王役としてお役目を果たす誓いをたてていただきました。



さあ、いよいよ檜扇の伝承です。
第35代斎王が檜扇を手に登場し、
檜扇が伝承されます。



第35斎王橋本茉奈さんから第36代斎王梅田優歩さんに檜扇が手渡されます。
雨上がりのさわやかな風が吹く中、寝殿造りの体験館での伝承式は厳かに執り行われました。

第36代斎王 梅田 優歩さん